

16 福井大第403号

平成28年5月19日

各 都 道 府 県 知 事  
各都道府県教育委員会教育長 殿  
各政令指定都市教育委員会教育長

福 井 大 学 長  
眞 弓 光 文  
[公印省略]

平成29年度福井大学入学者選抜方法等の変更について（通知）

このことについて、別紙のとおり決定しましたのでお知らせします。

なお、都道府県知事、都道府県教育委員会教育長並びに政令指定都市教育委員会教育長におかれましては、貴管下の高等学校に周知方よろしくお取り計らい願います。

記

平成29年度国際地域学部の入学者選抜方法等の変更について（予告）

※本通知文書は、下記（福井大学ホームページ）に掲載します。

[http://www.u-fukui.ac.jp/user\\_admission/examination/remark/pdf/H2805\\_kokusai.pdf](http://www.u-fukui.ac.jp/user_admission/examination/remark/pdf/H2805_kokusai.pdf)

## 平成29年度国際地域学部の入学者選抜方法等の変更について（予告）

### 入学者選抜方法等の変更の概要

平成28年4月に新設された国際地域学部の平成29年度の入学者選抜方法等については、「福井大学入学者選抜方法等の変更について（平成27年6月22日付け15福井大第758号通知P29-1）」で、平成29年度入学者選抜の募集人員を予告したところですが、このたび予告の内容を変更し、平成29年度入学者選抜より、下記のとおり新たに「AO入試Ⅰ（高大接続型入試）」を実施することとしましたのでお知らせします。

なお、本入試の詳細については、後日、入学者選抜要項及び国際地域学部AO入試募集要項で公表予定です。

### 記

#### 1. 募集区分の変更

平成28年度入試（現行）

##### 【募集人員】

前期日程 35名、後期日程 15名、推薦入試Ⅱ 10名、私費外国人留学生 若干名

↓

平成29年度入試（変更後）

##### 【募集人員】

前期日程 35名、後期日程 15名、推薦入試Ⅱ 10名、私費外国人留学生 若干名、AO入試Ⅰ（高大接続型入試） 若干名（新設）

※AO入試Ⅰ（高大接続型入試）の募集人員は、前期日程の募集人員の内数とする。

#### 2. 入試の目的

AO入試Ⅰ（高大接続型入試）では、高校入学以降に行っている学業を含めた様々な活動を評価する。また、入学後にこれらの活動を基礎として本学での課題探究活動に取り組んでもらうことを狙いとしている。

#### 3. 求める学生像

- （1）グローバル化によって地域から国際社会にまで起こっている複雑な諸問題について関心を持ち、それについての探求を深め課題解決に向けて主体的に取り組もうとする意欲

のある者

- (2) 課題探究と解決に向けて、必要な専門的な分野の学習を学ぶ意欲をもつとともに、問題解決の方法や他の人と協働で実践的に取り組んでいくことに積極性のある者
- (3) 世界共通語的性格をもつ英語はもちろん、多文化的なグローバル社会の中で活躍できるコミュニケーション能力を身につけることに意欲をもち、他の人との対話を通して、活動を広げ深めようとする者

#### 4. 出願資格

高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）若しくは中等教育学校を卒業した者又は平成29年3月31日までに卒業見込みの者

#### 5. 入試日程等

##### (1) 出願期間

平成28年11月7日（月）～11月11日（金）

##### (2) 選考日

○第1次選考 書類選考

○最終選考 平成28年12月10日（土）

##### (3) 合格者発表

○第1次選考 平成28年11月28日（月）

○最終選考 平成28年12月13日（火）

#### 6. 選抜方法等

##### (1) 第1次選考

調査書、志願理由書、高校での取り組みやその成果に関するレポート（取り組みを証明する資料があれば添付する）を総合的に評価し、第1次選考合格者を決定する。なお、評価の対象となる高校での取り組みは、大学での学びや社会活動につながる次のようなものとする。

##### A. 高校での授業等での取り組みと成果

○高校の授業等における課題探求活動

○指導的役割を担った高校での活動

など

B. 大学と連携した事業への参加及び取り組みと成果

- 高校と大学とが連携した課題探究活動への参加  
など

C. 異文化交流及び体験，国際的観点からの取り組みと成果

- 海外留学や海外研修の体験
- 国際交流事業への参加
- 語学力（英語力）向上の取り組み（資格取得等）  
など

D. 関心や興味を持ったテーマに関する自由研究や社会活動の自発的な取り組みと成果

- 地域での社会活動の成果
- ボランティア活動の参加とその活動
- 授業外での課題探求活動  
など

E. 社会的に評価を得ているその他の活動

- 研究や創作発表などの成果や評価
- 各種大会・コンクールや顕彰等の記録  
など

(2) 最終選考

第1次選考合格者に対して、取り組みに対するプレゼンテーション及び面接試験を課す。プレゼンテーションでは、第1次選考時に提出された高校での取り組みに関するレポートの内容の口頭発表を行う。さらに、プレゼンテーションの内容に関する質疑応答を含めた面接試験を行う。

第1次選考及び最終選考の結果を総合的に評価して合格者を決定する。